

資料番号	20
------	----

令和7年4月18日
 課名 土木建築局港湾漁港整備課
 担当者 港湾計画担当監 井上
 内線 4024

広島港及び福山港の外貿コンテナ取扱状況について

1 要旨・目的

広島港及び福山港の令和6年の外貿コンテナ取扱状況について報告する。

2 現状・背景

3 概要

(1) 調査対象

広島港及び福山港の外貿コンテナ取扱量

(2) 調査期間

令和6年1月～12月

(3) 調査結果

ア 広島港

(ア) コンテナ取扱状況

①自動車部品等の輸出貨物を主に取り扱っている。

②令和6年は、主要品目である自動車部品の輸出入が減少したこと等により、前年比0.98であった。

(単位：TEU)

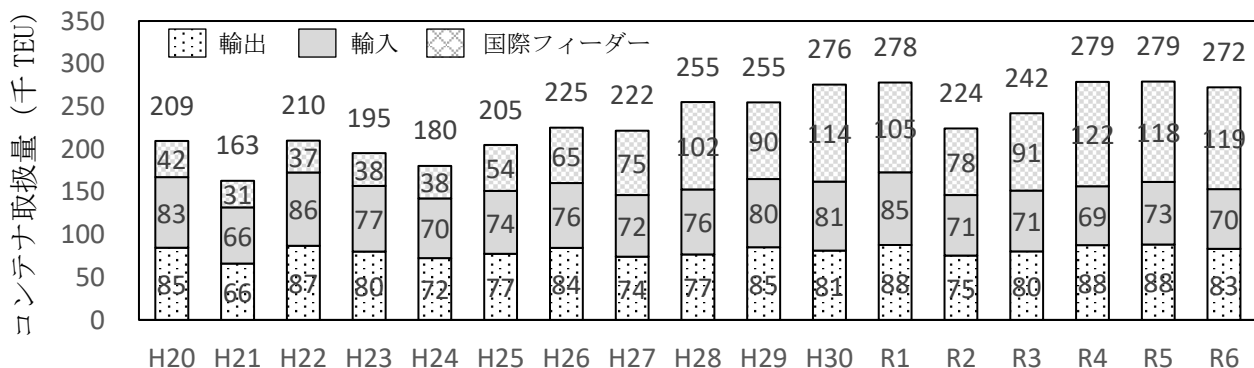
		令和5年計 (A)	令和6年計 (B)	対前年比 (B/A)	備考(主要品目)
全 体		279,061	272,308	0.98	輸出:自動車部品 輸入:自動車部品
内 訳	上半期	137,688	136,466	0.99	
	下半期	141,372	135,842	0.96	

※TEU：20ft コンテナ換算の本数

※端数処理のため、合計が一致しない場合がある。

【取扱状況の推移（国際フィーダー含む）】

*国際フィーダー：神戸港等を利用した積替輸送



※端数処理のため、合計が一致しない場合がある。

(イ) 定期航路状況

週 25～26 便 (うち海外週 17～18 便)

(令和 7 年 4 月 1 日現在)

港名	航路名	船社名	開設年月	便数	利用岸壁
広島港	韓国航路【週8便】	興亜ライン・長錦商船	H2年3月	週2便(月・木)	出島
		高麗海運	H7年4月	週2便(水・木)	出島
		汎州海運	H13年8月	週1便(火)	出島
		カメリアライン	H8年4月	週2便(火・金)	出島・海田
		南星海運	R1年12月	週1便(土)	出島
	中国航路【週8便】	神原汽船	H8年1月	週1便(土)	出島
			H15年3月	週2便(火・水)	出島
		民生輪船	H14年2月	週1便(水)	出島
			H17年9月	週1便(水)	出島
			H13年12月	週1便(土)	出島
		江蘇遠洋太海集裝箱運輸有限公司(TCLC)	R2年10月	週1便(月)	出島
		寧波遠洋運輸股份有限公司	R6年5月	週1便(金)	出島
	台湾・香港航路【週1便】	ワンハイラインズ	H21年10月	週1便(土)	出島
	北米航路【月1便】	イースタン・カーライナー	H17年9月	月1便	出島
	阪神航路【週8便】	マツダロジスティクス	S55年5月	週5便(月・水～土)	海田
		井本商運			
		OOCL	H21年3月	週3便(火・木・土)	出島・海田

イ 福山港

(ア) コンテナ取扱状況

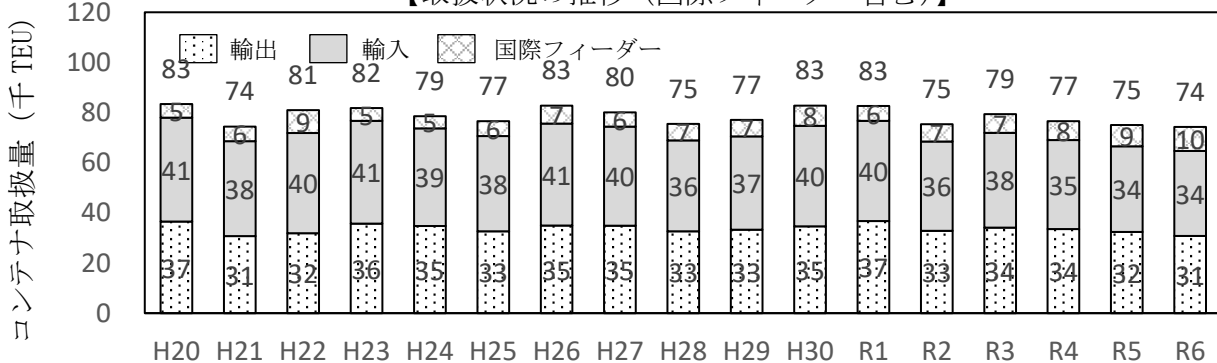
- ①衣料品等の輸入貨物を主に取り扱っている。
 ②令和 6 年は、主要品目である衣料品の輸入が減少したこと等により、前年比 0.99 であった。

(単位：TEU)

		令和5年計 (A)	令和6年計 (B)	対前年比 (B/A)	備考(主要品目)
全 体		75,042	74,265	0.99	輸出:染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品 輸入:衣料品
内 訳	上半期	37,382	36,443	0.97	
	下半期	37,660	37,822	1.00	

※TEU：20ft コンテナ換算の本数

【取扱状況の推移 (国際フィーダー含む)】



※端数処理のため、合計が一致しない場合がある。

(イ) 定期航路就航状況

週 12 便 (うち海外週 10 便)

(令和 7 年 4 月 1 日現在)

港名	航路名	船社名	開設年月	便数	利用岸壁
福山港	韓国航路【週3便】	興亜ライン・長錦商船	H16年3月	週2便(水・木)	箕沖
		高麗海運	H8年2月	週1便(火)	箕沖
	中国航路【週6便】	神原汽船	H8年5月	週3便(月・火・金)	箕沖
		民生輪船	H13年12月	週3便(月・火・金)	箕沖
	台湾・香港航路【週1便】	ワンハイラインズ	H26年3月	週1便(金)	箕沖
	阪神航路【週2便】	OOCL	H25年5月	週1便(火)	箕沖
		ユニエツクスNCT	R5年7月	週1便(木)	箕沖